

2020年5月吉日

会員各位

日本イスラエル親善協会  
代表理事・会長 大野 功統

公益社団法人 日本イスラエル親善協会  
＜第9回定時総会のご案内＞

平素より会員の皆様から格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、本協会の第9回定時総会を下記のとおり開催いたします。

1. 日時 2020年5月25日（月） 開始17:30
2. 場所 東京都国立市谷保6046-2  
JCEビル4階 会議室

本年の定時総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、同封はがきで事前の意向表明されることをお勧めします。くれぐれも直接会場にお越しになりませんようお願い申し上げます。

本定時総会では下記議案の審議・決議を予定しています。同封資料は以下の通りですのでご査収のほどよろしく申し上げます。

【議案】

- 1号議案 2019年度 事業報告に関する件
- 2号議案 2019年度 決算に関する件
- 3号議案 2020年度 役員補充選任
- 4号議案 2020年度 事業計画に関する件
- 5号議案 2020年度 予算に関する件

【同封資料】

公益社団法人 日本イスラエル親善協会 2020年度総会通知資料

- 1) 2019年度 事業報告
- 2) 2019年度 計算書類（損益計算書、貸借対照表）
- 3) 監査報告書
- 4) 理事・監事候補（役員補充選任）
- 5) 2020年度 事業計画案
- 6) 2020年度 予算案
- 7) 返信用はがき

以上

## 【1号議案】 2019年度事業報告

はじめに

日本におけるイスラエルへの関心は最近とみに高まり、文化・芸術に止まらずビジネス分野でも両国政府間での緊密な関係構築が進んでいます。かかる環境下半世紀にわたり、様々な活動を通じて日本におけるイスラエル理解の促進と、両国の友好・親善をはかってきた当協会の存在意義はますます重要性を増してきています。2019年度も年度計画に基づき、各員会が主導し両国の友好・親善のため14の様々な事業に取り組んでまいりました。主たる事業としては、

①「イスラエル独立記念の夕べ」として、イスラエル建国を祝賀する演奏会と懇親パーティを開催しました。②イスラエルのハヌカ祭を祝う催しとして盛大に「ハヌカパーティー」を実施しました。③「簡単なヘブライ語とイスラエル料理を楽しむ会」「親睦バスツアー」も開催し、会員間の相互交流の場を増やすよう努めました。④計画外の案件として、2019年8月に開催された「世界柔道選手権東京大会」に出場したイスラエル選手団支援の為、駐日イスラエル大使館広報室からの協力要請により会員から特定寄付金(控除対象)を募り、ジム機器購入資金支援、懇親会(横須賀学院主催・ホストタウン 横須賀市)への会員参加など物心両面で支援しました。購入したジム機器は2020年7月開催予定の「2020東京オリンピック」参加イスラエルチームのためにも活用されることとなりました。

その後、2020年に入り新型コロナウイルスの感染拡大の為、協会として予定していた事業の一部を中止せざるを得ない状況に追い込まれたのは残念なことでした。

当協会の3月末現在の正会員数は625人(未定)、賛助会員は法人団体13団体、個人13人、そして学生会員は19名で会員数の大きな変動はありませんでした。

2019年度収支は、世界柔道選手権の特定寄付もありましたが寄付費が予算対比未達であったこと、事業収入も台風の影響などもあり当初見込みに達しなかったことで収入が予算に達しなかった反面、独立記念の夕べの費用が見込以上に膨らんだことや行事費用での費用増加があり、事務局費用の圧縮等による管理費の経費削減でカバーしきれず、決算はほぼ予算通りの赤字決算となる見込みです。

### 公益事業1. (文化・芸術、学術紹介および交流事業)

開催月	行事と主な内容
	青年交流委員会定例会「イスラエルと日本…ビジネス習慣の違い」 講師：ソフィーヤ・グゲレヴ氏(イスラエル日本商工会議所事務局長) 会場：千代田区麹町区民会館、9名参加
	「イスラエル独立71周年記念の夕べコンサート」 独立記念式典 演奏：東京アーティスツ合奏団 会場：東京・千代田区いきいきプラザ一番町カスケードホール、155名出席
6月	青年交流委員会定例会「イスラエルでの語学体験、実生活など」 講師：久保有志氏(在イスラエル日本大使館広報文化担当官) 会場：レストラン「北海道はでっかい道」、30名参加
	企画委員会主催講演会「中東和平プロセスと日本の役割」 講師：池田明史氏(当協会理事 東洋英和女学院大学学長) 会場：日本ユダヤ教団(渋谷区)
8月	青年交流委員会定例会「イスラエルの今とこれから」 講師：ヨナタン・レベル氏(駐日イスラエル大使館広報官) 会場：千代田区麹町区民会館、33名参加
9月	「簡単なヘブライ語とイスラエル料理を楽しむ会」 指導：ダン・ズッカーマン氏(イスラエルレストラン「タイム」オーナー) 会場：SAN Group COMPANYキッチン、41名参加
10月	親睦バスツアー「ひたち海浜公園と別春館」(梅酒と酒の資料館)、25名参加
	青年交流委員会定例会「イスラエルと日本…両国間文化ビジネスシーン最前線」 講師：ソフィーヤ・グゲレヴ氏(イスラエル日本商工会議所事務局長) 会場：ホテル東京グリーンパレス内レストラン「ジャルダン」、34名参加
	第5回ユダヤ文化を学ぶ会 講師：黒川知文 理事(中央学院大学教授) 会場：お茶の水クリスチャンセンター、38名参加

12月	ユダヤ祭事・ハヌカパーティー（東京渋谷区日本ユダヤ教団 参加者82名） ベン・アリ駐日特命全権イスラエル大使閣下夫妻 イスラエル次席公使ご家族参加
2月	青年交流委員会定例会「コレンさんを囲む会」 講師：コレン・アビブ氏 会場：レストラン「Chana's Place」 会場：港区泉岳寺、14名参加  企画委員会主催講演会「ポーランドとリトアニアのユダヤ人の運命」 講師：白石和子氏 会場：日本ユダヤ教団（渋谷区）
3月	JIFA花見イベント 新型コロナウイルス蔓延の為に中止

## 公益事業2.（能力検定・資格付与事業）

11月	第7回イスラエル・ユダヤ文化検定を開催 会場：東京セミナー学院（豊島区池袋） 受験者 初級=17名、中級=17名、上級=4名
-----	--

## 公益事業3.（広報事業）

広報誌「イスラエル」発行 隔月定期発行（年）6回実施

### 【2号議案】2019年度決算

別紙1（2019年度決算&2020年度予算案）別紙2（貸借対照表）及び  
別紙3（監査報告書）をご参照ください

### 【3号議案】役員補充選任

昨年度、任期途中で辞任された越川理事、西村理事の2名の補充として下記2名の方を理事に推薦します。なお、お二人の理事としての任期は2021年度総会までとなります。

#### [ 理事候補者 ]

大濱 清則氏（おおはま きよのり）

年齢：73歳

職歴：元三井物産ゼネラルサービス執行役員

会員歴：親善協会発足以来

選任理由：元理事・総務委員長。体調を崩し一時理事辞任したが体調回復に伴い理事に復帰していただき、新たに事務局長を委嘱、協会事業拡大を担う事務局機能の強化を図る

城倉 由光氏（じょうくら よしみつ）

年齢：60歳

職歴：毎日新聞社入社、「サンデー毎日」編集長を経て令和2年3月「毎日新聞出版社」雑誌本部長を最後に定年退職

会員歴：3年

選任理由：現在、広報委員会に所属し、編集作業を担当中。退職を機に広報委員会活動への関与を拡大。併せて長年のジャーナリスト経験を生かし、新たに理事としてJIFA全体の活動にも貢献を期待

## 【4号議案】2020年度事業計画（案）

### 基本方針

2020年度も日本イスラエル親善協会の設立理念を実現するため、両国の文化、情報、人的交流ならびに相互理解を更に促進させる各種事業を推進します。具体的には理事会・各委員会のより一層の活性化を図る中で、公益性の高い事業内容の充実や新規企画に挑戦して、会員サービスの拡充を図ります。

協会発展のための最重要課題である会員数の増強について、漸減傾向に歯止めを掛けるため、地方でのイスラエル関連活動の積極的後援、SNSを活用した非会員へのアプローチを継続して、新規会員の獲得を図ります。事業収支についても赤字事業の見直しを行い、財政の安定・健全化に努めます。また、新型コロナウイルス感染拡大の為、昨年度実現が繰り延べとなった日本・イスラエル直行便就航に関連する支援活動にも取り組みます。オリンピック対応については開催が一年延期となりましたが来年度に向けホストタウンと連携をとり歓迎・支援の準備を進めてまいります。

### 公益事業1.（文化、芸術、学術紹介および交流事業）

1. 講演会を適宜開催します。
2. 「イスラエル料理の会」を実施します。
3. 親睦「バスツアー」を秋に計画します。
4. 「ハヌカパーティ」を12月に日本ユダヤ教団で開催します。
5. イスラエル現地のイスラエル日本親善協会、イスラエル日本商工会議所、イスラエル関係団体との良好な関係継続・発展を図ります。
6. イスラエルセミナー、スタートアップセミナー等の開催、また他団体が開催するイベントへの講師派遣を行います。
7. 会員としてのメリットを明確にし、会員増を図ります。
8. 当協会の裾野を広げイスラエルに興味を持つ若者同士の交流の場づくりを検討し、定例会適宜開催により気軽な勉強の機会と懇親の会合を計画します。
9. 文化検定受験希望者の勉強会として6月に「第6回ユダヤ文化を学ぶ会」を開催します。
10. 地方での講演会への講師派遣など積極的に後援を行います。
11. 事務局業務を見直し協会運営の効率化を目指します。

### 公益事業2.（能力検定・資格付与事業）

1. 第8回イスラエル・ユダヤ文化検定を7月に実施します。
2. 新規に初級クラス（イスラエルビジネス検定など）の検討をします。

### 公益事業3.（広報事業）

広報誌「ISRAEL」の年6回定期発行し、編集体制の見直しを通じて既存会員への情報提供内容の充実を図ります。

公式ウェブサイトと合わせて、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）による情報発信も行き、非会員に対しても多様で魅力ある情報提供に努め、新規会員獲得を目指します。

## 【5号議案】2020年度予算案

別紙1（2019年度決算&2020年度予算案）をご参照ください。